

平成28年6月30日

第31期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

## 貸借対照表及び個別注記表

株式会社 ペルソナ

# 貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	4,303,028	(負債の部)	3,420,120
流動資産	4,193,175	流動負債	3,334,066
現金及び預金	6,342	自社加盟店未払金	1,440,527
会員未収金	3,390,103	営業他社未払金	1,290,177
会員延滞金	17,719	未払金	361,929
営業貸付金	62,895	未払費用	74,666
営業未収収益	32,592	未払事業所税	1,630
未収金	307,833	未払法人税等	2,830
貯蔵品	134,504	前受金	3,892
前払費用	3,298	預り金	1,194
仮払金	889	仮受金	378
短期貸付金	246,635	賞与引当金	52,414
貸倒引当金	△9,639	ポイント引当金	104,426
固定資産	109,853	固定負債	86,054
有形固定資産	27,361	退職給付引当金	84,954
建物附属設備	16,338	役員退職慰労引当金	1,100
器具及び備品	11,022		
無形固定資産	61,202	(純資産の部)	882,907
ソフトウェア	48,175	株主資本	882,907
施設利用権	1,696	資本金	100,000
商標権	11,330	資本剰余金	1,504,358
		資本準備金	25,000
投資その他の資産	21,289	その他資本剰余金	1,479,358
長期前払費用	123	利益剰余金	△721,450
差入保証金	21,149	利益準備金	4,745
その他投資	16	その他利益剰余金	△726,196
		繰越利益剰余金	△726,196
合 計	4,303,028	合 計	4,303,028

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産  
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

貯蔵品 先入先出法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法によっております。

無形固定資産 定額法によっております。

4. 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

ポイント引当金 博多阪急エメラルドカードの利用促進を目的とした、顧客へ付与した博多阪急ポイントの利用に備えるため、当期末において、将来利用されると見込まれる額を計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

貸倒引当金 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。ただし、控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

## 当期純損益金額

当期純損失 984,821千円